

2026 年度 授業計画(シラバス)

学 科	臨床検査技師科		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	講義実習
科 目 名	臨床化学検査学2		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	15 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	3年生		学期及び曜時間	通年 月曜日 土曜日	教室名	401 501
担 当 教 員	近藤雅史	実務経験と その関連資格				
《授業科目における学習内容》						
血清中の成分における代謝とそれに関わる病気と臨床的意義について勉強する。脂質における脂質単位や生理的意義を中心に講義する。データから測定原理と干渉物質の影響と正確な病態について理解できるようにする。						
《成績評価の方法と基準》						
定期試験を中心に評価する。						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
臨床化学検査学(医歯薬出版社)(テキスト) プリント						
《授業外における学習方法》						
図書室にて貸し出しを行い勉強する。						
《履修に当たっての留意点》						
教科書を熟読し授業に望む。						
授業の 方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	非タンパク性窒素(クレアチニン、尿酸の臨床的意義)について理解し国試で合格できる知識が得られる。	テキスト プリント	教科書を熟読しまとめ ノートをつくる。	
		各コマにおける授業予定	アンモニア尿酸 尿素 クレアチニン ビリルビンの肝臓、腎臓機能			
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	タンパク質アミノ酸 の臨床的意義)について理解し国試で合格できる知識が得られる。	テキスト プリント	教科書を熟読しまとめ ノートをつくる。	
		各コマにおける授業予定	タンパク質の性質臨床的意義 基準値について			
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	微量元素の種類と臨床的意義について理解し国試で合格できる知識が得られる。	テキスト プリント	教科書を熟読しまとめ ノートをつくる。	
		各コマにおける授業予定	鉄,銅,亜鉛,マンガン,コバルト,ヨウ素の機能と欠乏症(電解質)			
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	カルシウムの測定(MXB法による血清Caの定量)について理解し国試で合格できる知識が得られる。	テキスト プリント	教科書を熟読しまとめ ノートをつくる。	
		各コマにおける授業予定	多重測定による測定精度の確認			
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	電解質の測定(MXB法による血清Caの定量)について理解し国試で合格できる知識が得られる。	テキスト プリント	教科書を熟読しまとめ ノートをつくる。	
		各コマにおける授業予定	電解質の測定と原理 基準値と臨床的意義			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	糖質の種類とグルコースの測定(GOD法による血糖の定量)について説明出来るようになる。理解し国試で合格できる知識が得られる。	テキスト プリント	教科書を熟読しまとめノートをつくる。
		各コマにおける授業予定	糖化と疾患の関係(ヘモグロビンA1c,) 添加回収による正確度の確認 グルコースと疾患		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	酵素の測定(臨床酵素の定量)について説明出来るようになる。	テキスト プリント	教科書を熟読しまとめノートをつくる。
		各コマにおける授業予定	臨床酵素の確認 臨床酵素と疾患		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	ビタミン機能と腫瘍マーカーと疾患の関わりについて説明出来るようになる。	テキスト プリント	教科書を熟読しまとめノートをつくる。
		各コマにおける授業予定	ビタミンの過剰や欠乏症、腫瘍マーカーと関連臓器を学ぶ。		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標	内分泌機能と疾患の関わりを理解し国試で合格できる知識を得られる。	テキスト プリント	教科書を熟読しまとめノートをつくる。
		各コマにおける授業予定	内分泌異常と疾患 内分泌異常と疾患(過去問)		
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標	機能検査と疾患の関わりを理解し国試で合格できる知識が得られる。	テキスト プリント	教科書を熟読しまとめノートをつくる。
		各コマにおける授業予定	機能検査の疾患や欠乏症、機能検査に関連する臓器を学ぶ。		
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			